まなび部模試　理科　第2回

各4点 × 25問 ＝ 100点。表の 数字は 教材の 値。

1　飽和水蒸気量と 湿度

1　まちがい

気温が 高いほど 飽和水蒸気量は 大きい。

2　13.7 g/m³

23.1 − 9.4 ＝ 13.7。

3　74%

12.8 ÷ 17.3 × 100 ＝ 73.98…。約 74%。

4　2.5 g

もとの 水蒸気 ＝ 39.6 × 0.5 ＝ 19.8 g。20℃ では 17.3 g まで。19.8 − 17.3 ＝ 2.5 g。

5　約 8℃

800 ÷ 100 × 1 ＝ 8℃。

2　雲と 前線

6　イ → ウ → エ → ア

上昇 → 膨張・冷却 → 露点に 達する → 凝結。

7　イ

高積雲（ひつじ雲）は 中層。巻雲は 高層、層雲は 下層、積乱雲は 垂直に 発達。

8　イ

アは 温暖前線、ウは 停滞前線、エは 閉塞前線（寒冷前線が 温暖前線に 追いつく）。

9　下がる

温暖前線の 通過後は 上がりやすい。

10　停滞前線

4種類＝温暖・寒冷・停滞・閉塞。

3　気温・地温・海陸風

11　**陸**

昼は 陸が 暖まりやすい → 陸で 上昇気流 → 海風。

12　**太陽高度 → 地温 → 気温**

太陽高度は 南中の ころ、そのあと 地温、さらに あとで 気温。

13　**ア**

晴れていると 熱が 空に にげやすく、風が 弱いと 冷えた 空気が 地面付近に たまる。

14　**凪**

海風と 陸風が 入れかわる ころ。

15　**海**

夜は 海が 陸より 暖かい → 海で 上昇気流 → 陸から 海へ。

4 気象観測と 天気図

16　**6℃**

24 − 18 = 6。

17　**53%**

乾球 24℃ の 行・差 6℃ の 列。

18　**小さく なる**

湿度 100% では ほぼ 等しい。

19　**南東から 北西へ ふく 風**

風向は 風が ふいてくる 方向。南東の 風は、南東から ふいて 北西へ 向かう。

20　**強い**

気圧の 差が 大きいほど 強い 風。

5 季節と 気象

21　**揚子江気団**

ほかに シベリア（冬）・オホーツク海（梅雨）・小笠原（夏）。

22　**小笠原気団**

冷涼・湿潤と 高温・湿潤の 気団が ぶつかる。

23　**南高北低**

太平洋高気圧が 張り出す。

24　**真冬日**

猛暑日は 35℃以上。熱帯夜は 夜間の 最低気温が 25℃以上。（最低気温が 0℃ 未満の 日は 冬日。）

25　**低い**

エルニーニョは 高い。